



## 市民の皆さまから寄せられたお気に入りの水辺・思い出の水辺 写真とエピソード

成就院の方から多摩川沿いにバイクで走っていたら、田んぼはまもなく刈り入れを迎える寸前でした。黄金色のたんぽが広がり、そして向うには林に囲まれた農家も見えました。用水も流れていてまだ残る穀倉地帯・日野市の風景でした。

## 水の郷フォーラム「日野の宝、守るべき水辺とは」の報告

河川、用水、湧水と水辺に恵まれた日野市ですが、現在の姿は長い年月をかけた水と人との関わりの結果でもあります。今後50年後の日野を考え行く上で、水辺をかつてのように皆が集まる空間にできるか、生態系豊かで、魅力的な潤いのある場所にできるか皆で考えてみたいという趣旨の元、水の郷フォーラムを開催しました。

本フォーラムは「水辺のある風景日野50選事業」のキックオフとしての位置付けで実施しました。

### 【実施内容】

#### 1. 講演

講演①陣内秀信「水辺の価値～水都日野に向けて」

講演②高橋賢一「日野の水辺の変遷・水辺の残し方」

講演③永瀬克己「水辺選定の基準や進め方」

#### 2. 報告～市民による水辺保全活動

30年以上日野水辺保全に係わってきた2団体の活動を振り返るとともに、今後市民による水辺保全の可能性について考える。

①浅川勉強会

②日野消費者運動連絡会

#### 3. 意見交換

どのような水辺を、どのように後世に残していくか？

### 【参加者からの感想・意見】

- ・市民力が重要で有ることを感じた。
- ・すごく意味のあるフォーラム。もっとたくさんの日野市 民に聞いてほしい。
- ・市民と行政がどうかかわっているかが重要。またホタル の発生地を保全し次世代に繋げることの重要性などを選 定理由に入れたい。
- ・地形や水源が暮らしと深くかかわってきたこと等勉強になつた。



水の郷フォーラムの様子

# 水辺50選ワークグループ（水辺50選WG）第1回、2回開催報告

平成25年1月に策定された日野市の50年後を見据えたグランドデザイン「日野ビジョン（将来像）」。その中に描かれた「皆が集まる水辺、生態系豊かで、魅力的な潤いのある水辺」の創出を目指す「水都日野」構想への第一歩として「水辺のある風景日野50選事業」がスタートしました。

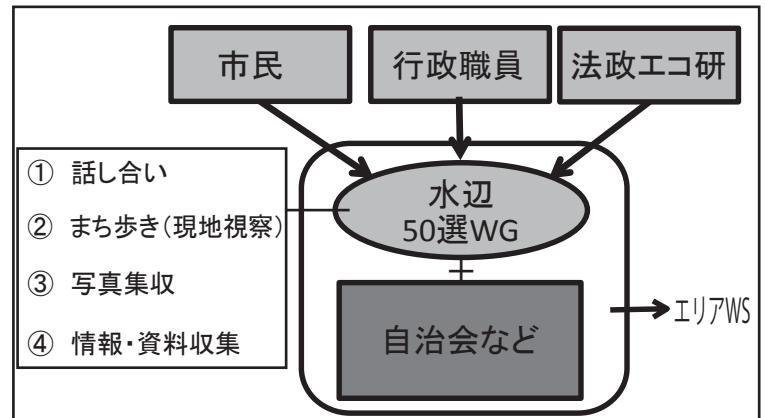
本事業を推進していくために、①市民の有志、②行政職員、③法政大学工科地域デザイン研究所のスタッフにより水辺50選WGが結成されました。

このWGでは、①市内を大きく4つのエリアに分け、市民の皆さんから後世に残したいお気に入りの水辺、思い出の水辺を募集するエリアワークショップ（WS）の開催、②水辺50選の選定に向けた検討、③現地の視察、④資料の収集といった活動を行っていきます。

## 【次回エリア WS 日程】

- ①多摩川・日野用水エリア 10/12（土）10時～12時 かわせみ館
- ②浅川・豊田・黒川・上田・新井用水エリア 10/6（日） 10時～12時 中央図書館
- ③浅川・川北・上村・平山・南平用水エリア 10/5（土） 13時30分～15時30分 市役所2F男子休憩室
- ④程久保川・高幡・向島・落川用水エリア 10/12（土） 10時～12時 落川交流センター

## 水辺50選WGとエリアワークショップ開催イメージ



多くの市民の皆さんに市内の水辺に目を向けて頂き、ご意見を頂くために、この水辺50選WGでは随時参加メンバーを募集しております。ご参加をご希望の方は下記までお問い合わせ下さい。

日野市環境共生部 緑と清流課

電話：042-585-1111 電子メール：seiryu@city.hino.lg.jp

「水辺のある風景日野50選事業」の特設ホームページが開設されました。このホームページでは、エリアWSや水辺50選WGの経過、市民の皆さんから寄せられた水辺の写真やエピソード、関連資料等を随時公開して参ります。（日野市50選プロジェクトで検索）

日野市50選プロジェクト

検索

## ■ 第1回水辺50選WG

### 【実施内容】

- ・「水辺のある風景日野50選事業」の趣旨や進め方の説明
- ・エリアワークショップの開催に向けて、4つのグループに分かれて、「後世に残したいお気に入りの水辺」を共有するプレワークショップの開催
- ・エリアワークショップに向けての日程調整

### 【参加者からの意見（抜粋）】

- ・日野の水辺には沢山の生き物が生活をしている。「水辺の選定」においてもこうした視点を加えた方が良い。
- ・何のために50選を選ぶのか、選んで終わりにならないよう次につながる工夫をして欲しい。



プレワークショップの様子

## ■ 第2回水辺50選WG

### 【実施内容】

- ・「後世に残したいお気に入りの水辺」写真・エピソードの収集状況報告
- ・エリアワークショップの進め方・準備するものの確認
- ・日野の生き物のDVD鑑賞
- ・日野の水辺の勉強会

（「水の郷日野 農ある風景の価値とその継承」を用いて）

### 【参加者からの意見（抜粋）】

- ・エリアワークショップに参加者を増やす工夫は何かないのか。
- ・日野駅や高幡不動の駅前に今回の写真を展示し、参加者を募つてはどうか。
- ・何のために50選を選ぶのか、目的をはっきりと打ち出しておいた方が良い。
- ・50選を選んだ後に、例えばその場所のウォーキングマップを作るなどの工夫がってもの良いのではないか。
- ・良い水辺の背後には、もう少し手を加えたら良くなる惜しい水辺というのも沢山ある。そうしたものにどのように目に向けていくか考える必要がある。